

# 長中だより

平成28年2月1日  
第57号  
伊豆の国市立長岡中学校

文責 松下八十二

## 鶴払い祭

24日(日)の寒風の中、鶴払い祭が行われました。19名の生徒(男子6名、女子13名)が、去年の暮れよりこの日のために練習に励んできました。中学生が鶴踊りを踊り始めてから27年目で初めて女子生徒が頼政役を演じたことで、今までとは違った鶴踊りとなりました。



妖怪鶴(大鶴と小鶴)



鶴とぬえ左衛門



鶴を退治した場面



鶴払い祭に参加したメンバー



鶴を倒す場面を再現した「鶴踊り」＝伊豆の国市の湯らっくす公園

平安時代の武将源頼政による妖怪鶴(ぬえ)「退治の故事にちなんだイベント」第51回伊豆長岡温泉鶴ばらい祭(伊豆の国市観光協会主催、伊豆長岡温泉旅館協同組合共催)が24日、同市の湯らっくす公園で開かれ、大勢の人でにぎわった。メイン行事の「鶴踊り」では、地元(長岡中)の1、2年生19人が頼政や家来大小の鶴などに扮(ふ)んして登場。女子生徒として初めて頼政役を演じた杉山はるきさん(2年)

## 鶴退治、刀振るって熱演

### 伊豆の国でイベント 頼政役の女子中生ら

と家来役の女子生徒2人が刀を振るって鶴を倒す場面を再現した生徒たちの熱演に見物客から大きな拍手が上がった。頼政が弓の名手だったことにちなんだ伊豆の国市弓道連盟による実演、伊豆長岡温泉街の芸喜衆による踊りなども行われた。鶴は頭がサル、胴体がトラ、尾がへびの妖怪。頼政の奥方あやめ御前が伊豆長岡温泉のある同市古奈出身とされている。縁で、毎年実施している。



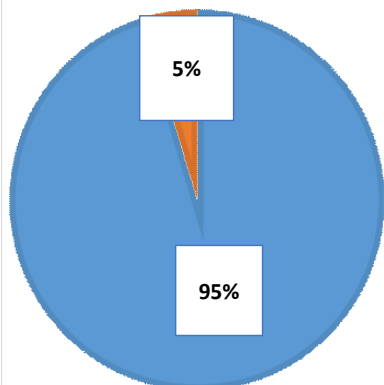
頼政を演じた杉山さん(中央)

平成28年1月25日 静岡新聞より

# 徒歩通学の日

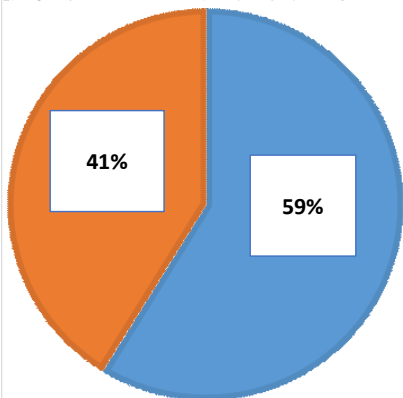
最近、登下校において車での送迎が多く見られることもあり、再度自分の通学路を見直し通学路の危険箇所を再確認することを目的とし、徒歩通学の日を設定し27日(水)に実施しました。当日は車で来た生徒(ケガやうっかりしていたなど)も多少いましたが、ほとんどの生徒が徒歩で登校して来ましたが、『徒歩通学の日』の必要性については賛否両論でした。『徒歩通学の日』に関して生徒にアンケートをとりましたので、賛成・反対意見を紹介したいと思います。

## 【徒歩で登校しましたか】



はい…95% いいえ…5%

## 【徒歩通学の日は必要ですか】



はい…59% いいえ…41%

## 『徒歩通学に賛成』意見

- 歩く方が安全。しかも足の筋肉が鍛えられるから。(1年生)
- 緊急の時に道が分からないと困るので。(1年生)
- 災害の時に自分のルートがわかって安心だから。(1年生)
- 毎日車で登校する人もいるから。(2年生)
- 1か月に1回のペースで必要だと思う。(2年生)
- 車で来る人が多すぎてあまりよくないと思うから。(2年生)
- 危険なときに徒歩でのルートを確認するため。(3年生)
- 災害が起こった時に安全に帰ることができるから。(3年生)
- もしもの時自転車や自動車で移動できない時のために、歩く道をしっかり分かるようにするためにも必要だと思います。(3年生)

## 『徒歩通学に反対』意見

- 荷物が重いときに大変だから。(1年生)
- 自転車の人は自転車に来て、自動車の人だけをなくせばいいと思います。(1年生)
- 遠い。めんどくさい。学校まで35分もかかるから。(1年生)
- 近い人はいいけど、遠い人は大変だと思うから。(2年生)
- 遅刻する人がいつもより多かったと思う。遅刻する人がいるのでは意味がない。(2年生)
- 朝練や家が遠い人にとっては、つらく授業中寝てしまう可能性があるから。(2年生)
- 歩いてくる必要性を感じないから。(3年生)
- 忙しい受験生にとっては時間の無駄だから。(3年生)
- 徒歩通学をするメリットが分からない。(3年生)

今回実施した『徒歩通学の日』について、アンケート結果を見ると、なぜ実施するのかという一番大切な目的をしっかりと押さえていなかったという反省が挙げられます。

毎日の登校の様子を見ていると、車での送迎がとても多く、混雑時には事故が起きないか心配になるくらい車の出入りがあります。実際に送迎中の車の事故もありました。学校としては、今後も実施していきたいと考えています。そこで、

◎災害時に備え、通学路の危険箇所を把握し安全を確認する。

◎車による送迎が増えてきたので、歩くことによって通学路の安全を確認する。

が『徒歩通学の日』の目的です。保護者の皆様も、趣旨を理解しご協力をお願いします。

また、『徒歩通学の日』以外にも、早起きをさせて歩いて登校させてください。アンケートには徒歩で「登校することで友だちとの会話が増えた」

「通学路の雰囲気を知ることは大切」という感想もありました。友だちと話しながら登校するのもよいものです。親としては「遅れるから送って」と言われるとつい送ってしまうところですが、規則正しい生活をさせ、時間に余裕をもって登校させていただけると助かります。

